

皮 膚 科

1 教育目標

(1) 一般目標

皮膚科の診察は、まず皮疹をみることから始まる。その皮疹を詳細に観察することにより、より多くの情報が得られ診断を導くことができる。さらに診断を確定するために必要に応じて皮膚生検や諸検査を行う。

皮膚症状から内臓病変を推察することができる。皮疹から何が分かり、何を考えるかということ、臨床の場で学んでいただきたい。さらに皮膚疾患の診断、治療について個々の症例にて勉強していく。

(2) 行動目標

態度

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 患者、指導医および診療スタッフと良好なコミュニケーションをとることができる。

知識

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 原発疹、続発疹について皮疹を見て、正確に表現、記載し理解できる。
2. 正常な皮膚構造や働きについて理解することができる。
3. 正常な皮膚の病理標本を实际みて皮膚構造を理解することができる。
4. 日常診療でよくみる疾患について、その診断、検査法、治療法を理解できる。
5. 疾患における最新のトピックスについて調べることができる。

【クリニカル・クラークシップB】

6. 症例や疾患のプレゼンテーションができる。
7. 国家試験によく出題される疾患を学ぶことができる。
8. 皮膚疾患について、最新のガイドラインを理解できる。

技能

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

1. 患者とコミュニケーションをとることができる。
2. 患者から問診をとり、病歴をまとめることができる。
3. 皮膚生検や創傷処置、軟膏処置の助手ができる。
4. 簡単な包帯法ができる。

【クリニカル・クラークシップB】

5. 主治医と症例に関する討論が出来るようになる。
6. 病理標本や細胞診など顕微鏡を使用することが出来るようになる。
7. 皮膚縫合、縫合糸の結紮ができる。
8. 指導医が行った糸状菌検査、Tzanck test の標本を見て評価できる。
9. 簡単な外科手術の助手ができる。

2 実習要領

(1) 準備

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

患者に不必要な不安感や不快感を与えないように充分注意する。患者の尊厳を傷付けないように態度、対応に気をつける。外来、病棟とも診察室へは勉強のための皮膚科の本は持参するが、他の私物を持ち込まない。

【クリニカル・クラークシップB】

クリニカル・クラークシップAの時に使用した資料をもう一度見直すこと。

(2) 集合場所・集合時間

【クリニカル・クラークシップA】

8:30に皮膚科外来に集合し、オリエンテーション及び問診のとり方について説明を受ける。第2日目以降は、実習予定表に記載された時間までに指定の場所に集合していること。月曜日が休日に当たったグループは火曜日のスケジュールが第1日目(8:30に皮膚科外来に集合)となる。

【クリニカル・クラークシップB】

8:30に皮膚科外来に集合。第2日目以降は、実習予定表に記載された時間までに指定の場所に集合していること。月曜日が休日に当たったグループは火曜日のスケジュールが第1日目となる。

(3) 担当指導医

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

医局員全員で指導にあたる。

(4) 実習補助票

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

実習初日に配布する。実習終了時まで所定の事項を記入する。

(5) 実習出席票

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

実習終了時に担当指導医のサインをもらう。

実習終了時に上記の実習補助票とともに皮膚科医局（C病棟10階）へ提出する。

3 実習の評価方法

【クリニカル・クラークシップA・B共通】

実習中の知識、態度、技能などで総合判断する。

【クリニカル・クラークシップA】

実習初日に割り当てられて症例患者のレポートを最終日までに作成し提出する。

レポートも含めて総合判断する。

【クリニカル・クラークシップB】

第4週目の水曜日午後、割り当てられた症例や疾患のプレゼンテーションを行う。

プレゼンテーションも含めて総合判断する。

科別OSCEを通して、臨床推論を含めて診察技能の修得度を評価し、総合評価に加味する。

4 クリニカル・クラークシップ指導連絡員

職名	教員名		
教授	渡辺 大輔		
教授(特任)	大嶋 雄一郎		
講師	岩下 宣彦	安藤 与里子	
助教	渡辺 瞳	阿部 倫大	長谷川 あづき

5 連絡先

場所(内線)	皮膚科医局 (22161)
E-mail	hifuka@aichi-med-u.ac.jp

6 クリニカル・クラークシップA 週間予定表

【初日の集合時間／場所】

8：30／皮膚科外来

【祝日の場合】 ※火曜日

8：30／皮膚科外来

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	8:30～9:30 皮膚科オリエンテーション 9:30～12:00 外来実習	渡辺 瞳 渡辺大輔 阿部倫大 小竹久美子	皮膚科外来 外来	14:00～15:30 入院患者カンファレンス/ 教授回診／病棟実習 15:30～16:45 専門外来見学 (ウィルス・乾癬)	渡邊大輔 岩下宣彦 大嶋雄一郎 渡邊大輔 戸田裕一	13A 病棟 合同カンファ レンスル ーム 外来
火	8:30～12:00 外来実習 病棟実習(1名)	大嶋雄一郎 安藤与里子 渡辺 瞳 竹尾友宏	外来	14:00 外来手術見学 15:45 皮膚病理検討会	岩下宣彦 阿部倫大 山本泰熙 医局員交代 制	外来 or 手術室 医局
水	8:30～12:00 外来実習 病棟実習(1名)	岩下宣彦 山本泰熙 戸田裕一 玉田康彦	外来	13:30～14:00 外来手術見学 14:45～17:00 症例検討会	阿部倫大 山本泰熙 他 渡邊大輔	外来 医局
木	8:30～12:00 外来実習 (もしくは手術見学) 病棟実習(1名)	渡辺大輔 渡辺瞳 田中沙季	外来 or 手術室	14:00 手術見学 専門外来	岩下宣彦 阿部倫大 山本泰熙 大嶋雄一郎 他	外来 or 手術室 外来
金	8:30～12:00 外来実習 病棟実習(予備日)	大嶋雄一郎 安藤与里子 長谷川あづ き	外来	14:00～15:00 皮膚科レポートチェック 皮膚科まとめ講義	渡邊大輔 大嶋雄一郎	外来

7 クリニカル・クラークシップB 週間予定表

基本的には担当医の指示のもと行動する。

症例検討，教授回診など参加すべき定期的実習・演習のみを示す。

【初日の集合時間／場所】

8：30／皮膚科外来

【祝日の場合】 ※火曜日

8：30／皮膚科外来

曜日	午 前			午 後		
	内 容	担当者	実習室	内 容	担当者	実習室
月	8:30～12:00 外来実習 (病棟処置実習)	渡辺大輔 阿部倫大 小竹久美子 戸田裕一 渡辺 瞳	外来 13A病棟	14:00～15:30 入院患者カンファレンス／教 授回診／病棟実習 15:30～16:45 専門外来見学 (ウイルス・乾癬・アトピー性 皮膚炎)	渡辺大輔 岩下宣彦 大嶋雄一郎 渡辺大輔 大嶋雄一郎 他	13 階 同 カンファレ ンスルーム ／13A病棟 外来
火	8:30～12:00 外来実習 (病棟処置実習)	大嶋雄一郎 安藤与里子 渡辺 瞳 竹尾友宏 中井厚徳 長谷川あづき	外来 13A病棟	14:00 外来手術見学 15:45 皮膚病理	岩下宣彦 阿部倫大 山本泰熙 医局員交代	外来/手術 室 医局
水	8:30～12:00 外来実習 (病棟処置実習)	岩下宣彦 山本泰熙 戸田裕一 玉田康彦 安藤小百合 田中沙季	外来 13A病棟	13:30～14:00 外来手術見学 14:45～17:00 症例検討会 [第4週目] プレゼンテーション	阿部倫大 山本泰熙 他 渡辺大輔 渡辺大輔	外来 医局 医局
木	8:30～12:00 外来実習 (病棟処置実習) (手術見学)	渡辺大輔 渡辺瞳 田中沙季 小竹久美子 山本泰熙 岩下宣彦 阿部倫大 山本泰熙	外来 13A病棟 手術室	14:00 手術見学 専門外来見学	岩下宣彦 阿部倫大 山本泰熙 大嶋雄一郎 渡辺 瞳	外来/手術 室 外来
金	8:30～12:00 外来実習 (病棟処置実習)	大嶋雄一郎 安藤与里子 長谷川あづき 中山拓哉	外来 13A病棟	プレゼンテーションスライドの 作成		